

A photograph of a wooden table with a cup of coffee and a small vase with greenery. The cup is light blue and sits on a matching saucer. The vase is made of clear glass and contains green ferns and red berries, tied with a yellow ribbon. The background is a window with a view of a street and a building with a sign that reads 'HOTEL'.

科目5 死に備えて元気なうちしておくことは

「ふれあい教室」

科目 5

死に備えて

認知症の症状が出る前に

1. エンディングノートの作成

自分の希望や願いを元気なうちに整理しておきたい項目

- 1 延命治療の希望
- 2 葬儀・告別式・墓所についての希望
- 3 死亡時 連絡して欲しい人 (直後 or 年末)
- 4 死亡により 停止・解約手続きが必要な項目
- 5 生命保険・財産分与計画について
- 6 遺言書・形見分け・パスワード・暗証番号

2. 残された者のために身の回りの物品の整理 (断捨離)

亡くなった後のことを自分で行うことはできません

亡くなった後には葬儀や遺産の分割、役所への手続き、納税や遺品の整理などすべきことは多岐にわたります

それを誰かに行ってもらう必要があります。その人が困らないように必要な準備はしておきましょう

物の整理 ⇒ 寄付 ・ 譲る ・ 捨てる ・ 残す

衣類、食器類、趣味の品、写真・ビデオ類、書籍、
書類、電気製品、布団類、雑貨など

- ・ 不要なものは予め処分しておく
- ・ 値の張るものや大切にしておきたい物は行き先を決めておく
- ・ 他人に見られて困る手紙や日記などは早めに処分

3. 相続や財産分与の計画を立てておく

相続は、本人の意思が最優先。それには「遺言書」が確実
遺言書がなければ、法定相続となる

負の財産となるかも知れないものも明確に

負の財産



借金

負の財産となる可能性



連帯保証人になっている

価値の無い土地、家屋

4. 意思表示のできる間に

認知症の症状が出る前に、寝たきりになる前に
(本人の意思表示ができなければ預金凍結)



財産管理してもらう人を決めて、当人名の銀行口座に預金
(介護者用の銀行口座を作っておく)

あるいは、本人のキャッシュカード暗証番号を共有



財産管理任意後見人契約 (報酬が発生します)